

“絆”きずな

訪問リハ・地域リーダーの“絆” ご当地紹介③ 岐阜県編

岐阜県では、第1回訪問リハビリテーション実務者研修会の開催を機に、三士会の協議会「岐阜県リハビリテーション連絡協議会」を設立し、現在に至っております。当初は、訪問リハ推進活動が主でしたが、現在では地域包括ケアシステム、介護予防の人材育成、災害対策の話し合いの場として認知されるようになり、三士会の「絆」も強くなってきました。岐阜県は東西南北に広く地域資源も違うため、研修会では、まず近隣のセラピストどうしが、顔の見える関係がつかれるように、グループワークの機会を多く設けるなど、工夫をして行っております。今後もつながりのできる活動をしていきたいです。

岐阜県訪問リハ・地域リーダー 言語聴覚士 倉知 雅史
社会福祉法人新生会 サンビレッジ新生苑

南から始まる訪問リハビリテーションの魅力 in 熊本県

私が訪問する町は城下町で昔の繁華街でもあり、古き良き時代をすごされた方が多い町です。訪問は出来るだけ自転車で行くようにしており、車だと一瞬で流れてしまう景色や季節、その人が暮らす場所や生活をゆっくりと感じています。「今日は晴れとったね」「寒かったろ」利用者様との会話も弾み、屋外へ誘うきっかけにもなります。在院日数の短縮や高齢化社会等により訪問リハのニーズは増えていますが、本来の訪問リハは利用者様が望む場所でその人らしい活動が行える事に意味があり、魅力があるのではないかと思います。今回の地震で熊本城や多くの町が被災しましたが、一日でも早く以前の暮らしを取り戻すべく皆で頑張っております。

熊本県訪問リハ・地域リーダー 作業療法士 神野 一剛
訪問看護事業所 C&R

平成28年度 第1回 地域ブロック連絡会議開催

平成28年10月23日に、平成28年度第1回地域ブロック連絡会議をWEB会議にて開催しました。訪問リハビリテーション振興財団より松井事務局長、谷常務理事、露木研修班班長、阿部組織化班班長が参加し、訪問リハ地域リーダーよりブロック長6名にご参加いただきました。事前に訪問リハ地域リーダーにアンケートを行い、関心の高い「訪問リハ地域リーダーの役割」、「訪問リハ実務者研修会の要項」、「事例集」「訪問リハ指示箋」について熱く議論が交わされました。どの項目も平成30年診療報酬・介護報酬改定に向け訪問リハビリテーション従事者が一丸となり、国民にとって有意義なサービスであることを示していく、とても重要な内容であると考えています。今後も『地域の声』を、3協会へしっかり届け、全国の地域リーダーと3協会と振興財団の良い架け橋となれるように努めてまいります。

各都道府県士会に会議録をお送りしておりますので、ご確認いただき、訪問リハビリ実務者研修会や訪問リハビリ事例収集への尚一層のご協力をお願いいたします。

一般財団法人 訪問リハビリテーション振興財団 組織化班

＜お知らせ＞

～第8回訪問リハビリテーション管理者養成研修会STEP3東京～受講受付開始

各協会員が訪問リハビリテーションを提供する事業所の管理者として必要な、地域に望まれる事業所の遂行能力と高いコンプライアンスの実践能力、また不測の事態にも的確に対応できるリスク管理能力、そしてより広角的視座に立った運営能力等を身につけることを目的として、「訪問リハビリテーション管理者養成研修会STEP 1～3」を開催致します。詳細は一般財団法人訪問リハビリ振興財団ホームページを参照してください。